

ぺんぎん組のアートの日！

4月から様々な道具や絵の具、技法に触れ、見たり触ったりしながら楽しんできた“アートの日”。今回は2月と3月のアートの日の子どもの姿を伝えていきます。

ビー玉をコロコロして絵を描くよ！

2月～ビー玉アートでバレンタイン製作

自分で好きな画用紙を選び、絵の具を付けたビー玉をコロコロ転がしました。予測できないビー玉の動きに悪戦苦闘しながらも転がった所に色が付いていく様子を不思議そうに、また面白そうに見ていた子ども達です。

楽しそう！

うまくできるかな…

ビー玉で絵を描けるの？

もっとやってもいい？

ほくほいちご味！

わー！色がついた！

うまく転がらないな～

ゆっくり転がしてみよう…

わたしはバナナ味！

誰にあげる？

お母さん！



筆は優しく使うんだよね！

3月～筆を使ってお兄さんお姉さんみたいに描いてみよう！

ハートの形に切って渡したよ！

そうか～やさしく！

梅鉢とバケツも使いました☆

画用紙の上だけでなく、梅鉢やバケツの中での色作りに興味を持った子や筆の動かし方を変えながら描く子など、それぞれ自分の考えを持って描くことを楽しんでいました。

点々で描いてみよーっと！

筆の持ち方は…えーっと

ここは草にする！

虹色にしてるの！

1年間、子ども達は筆で絵を描くこと以外にも、様々な技法でアートに触れてきました。絵具を触った感触や画用紙に色がにじむ様子、色と色が混ざって変化する面白さなど、子ども達にとって驚きと発見がたくさんあったと思います。この経験が子ども達の成長の糧となり、自分の思いやイメージを表現できる方法の一つとなることを願っています。これから心のキャンパスにたくさんの彩りを！

黄色もめってみよう！

ダイナミックな絵が完成しました♪

お友達の絵を見学中！

